

相続準備メモ 告知・延命処置について

もしあなたが重病になってしまったら病名や余命を告知するかどうか？
また、意思表示できない状態になった時、あなたに延命治療を行うかどうかについて家族が判断することとなります。
あなたの希望があれば、家族の負担を減らすことができます。

■私の代わりに判断をしてもらいたい人

●私の医療については次の人の意見を尊重して決めて下さい

名前： _____ 続柄（ ） TEL： _____
住所： _____

■告知の希望

- 病名・余命とも告知はしないでほしい
- 病名・余命とも隠さずに教えてほしい
- 病名のみ告知、余命は知らせないでほしい
- 家族にまかせます
- その他（ _____ ）

■余命わずかになったときの治療について

- 最期まで治療に全力を尽くしてほしい
- 痛みや行動制限がある治療は受けたくない
- 自宅でおだやかに過ごしたい ホスピスで過ごしたい
- 会いたい人、やりたいことがある _____
- その他（ _____ ）

■延命治療について

- 延命治療をしてほしい。
- 延命治療よりも苦痛をやわらげることに重視してほしい
- 回復のみこみがなければ延命処置はしないでほしい
- 尊厳死を希望している 家族にまかせます
- その他（ _____ ）

■臓器提供・検体について

- 臓器提供・検体を希望しない
- 臓器提供のための「臓器提供意思表示カード」を持っている
保管場所： _____
- 角膜提供のための「アイバンク登録書」を持っている
保管場所： _____
- 尊厳死を希望している 家族にまかせます
- その他（ _____ ）

記入者： _____

記入日： _____ 年 月 日